

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 ふく成

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物削減のため、冷凍技術の高い冷蔵設備の導入や新商品(規格外の骨やアラなどから抽出したエキス)の開発などに取組んでいる。 ・ASC認証の取得準備中である。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、社用車としてプリウス(ハイブリット車)を使用している。 ・輸送トラックのエコモードでの使用を徹底している。 ・不要な照明の消灯や間引きを行い、朝礼時、従業員にも取組促進を呼びかけている。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、社用車としてプリウス(ハイブリット車)を使用している。 ・輸送トラックのエコモードでの使用を徹底している。 ・不要な照明の消灯や間引きを行い、朝礼時、従業員にも取組促進を呼びかけている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・サステナブルな資材を使用し、発泡スチロール箱から段ボール箱の使用に移行する準備を進めている。(倉岡紙工様と取組中) ・再生用紙利用を推進し裏紙の利用を促進している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・pesc紙を使用している。 ・再生用紙利用を推進し裏紙の利用を促進している。 ・ハンドペーパーやトイレトペーパー、ティッシュペーパーは、再生紙のものを使用している。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水のポスターを各箇所に掲示し、周知徹底を行なっている。 ・各所に節水器具を取り付けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用を推進している。 ・ハンドペーパーやトイレトペーパー、ティッシュペーパーにリサイクル製品を使用している。									9.4				12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・廃棄物削減のため、冷凍技術の高い冷蔵設備の導入や新商品(規格外の骨やアラなどから抽出したエキス)の開発などに取組んでいる。 ・ASC認証の取得準備中。 ・子ども食堂へ食材の無償提供を行なっている。 ・特殊冷凍機械を活用し、廃棄等の無駄をなくしている。		1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・観葉植物レンタルやプランターでの植物栽培にて、オフィス緑地化に取り組んでいる。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・地域主催の植林・田植え稲刈り活動を行う。 ・【予定】令和4年3月までに実施。						6					9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・地域主催の植林・田植え稲刈り活動を行う。 ・【予定】令和4年3月までに実施。						6.1 6.3 6.6								11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・梱包材として使用していたエアパッキンを廃止した。 ・真空袋などのプラスチック製品を、環境に配慮した素材のものに変更する。 ・【予定】令和3年8月までに実施。														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・ノーマイカーデーを第3土曜日と定め、実施している。											9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●											7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 ふく成

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・CS(顧客満足度向上)部を設置し、事務所と加工部の連携を行い迅速に対応できるように、取り組んでいる。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・真鯛の商品は骨を抜き、誰もが安全に食することができる商品の販売・開発に努めている。 ・梱包段ボールは、誰でも簡単に折り畳めるような構造のものを採用している。 ・真空袋は開けやすいように、切り込みのあるものを使用している。									9.1	10	11.7							17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・食材/製品は、熊本県産品を使用している。 ・天草・地元の漁師・漁協より積極的に買付をしている。			2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1			15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・子ども食堂へ食材を無償提供している。 ・子ども食堂への活動に加え、社団法人ネットワークでのボランティア活動に参加する。 ・【予定】令和4年3月までに実施。 ・廃棄物削減のため、冷凍技術の高い冷蔵設備の導入や新商品(規格外の骨やアラなどから抽出したエキス)の開発などに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●	・オリジナルブランド「六福-ROPPUKU-」を確立している。 ・特殊急速冷凍を使用した「fresh」の登録商標申請中である。			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・子ども食堂へ食材を無償提供している。 ・ペットボトルキャップの収集ボランティアに会社全体で取り組んでいる。 ・令和2年の豪雨災害の際に、現地に物資を届けたり、寄付金を収めたりしている。 ・骨髄移植推進団体の募金を行なっている。 ・毎年、海の日に行われている、清掃活動に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・災害担当部署を設けている。 ・災害用ハザードマップの周知徹底を行なっている。 ・災害時緊急連絡網の作成管理を行なっている。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●				1.5									10.2	11.5			13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・基本計画を策定し、社内でのSDGsの周知を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・熊本市の中学校(三和中)に職業体験の受け入れが可能である旨を連絡している。				4						8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●										4.4			8.5 8.6							17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	・子ども食堂へ食材を無償提供している。 ・食育の一環として、魚の捌き方や天草・養殖場の見学会を行う。 ・【予定】令和4年1月までに実施。			2								8.6		10.2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。